

授業科目 生活環境論

【担当教員名】 松本 香好美		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	◎	○	
【概要・一般目標：GIO】 障害者や高齢者、また家族を取り巻く生活環境に対して、理学療法士として必要な知識を深めるとともに、地域で行われている生活環境への関わり方を学習する。具体的な症例を設定し、実際に生活環境を整えることを学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 生活環境の概念について知る。 2. 住宅改修および福祉機器について学び、説明ができる。 3. 障害者や高齢者の生活環境を評価できる。 4. 事例に応じて住宅改修や必要な福祉機器を選択し、提案できる。 5. 排泄機能と排泄動作、排泄用具について理解し、説明ができる。					
回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	総論、住宅改修、福祉機器について 1	1, 2	講義		
2	総論、住宅改修、福祉機器について 2	1, 2	講義		
3	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント 1	3	講義		
4	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント 2	3	講義		
5	実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について 1	2-4	講義		
6	実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について 2	2-4	講義		
7	事例による住環境整備 1	2-4	講義		
8	事例による住環境整備 2	2-4	講義		
9	事例による住環境整備 3	2-4	講義		
10	事例による住環境整備 4	2-4	講義		
11	事例検討 1	2-4	講義		
12	事例検討 2	2-4	講義		
13	排泄機能と排泄動作、排泄用具について 1	5	講義		
14	排泄機能と排泄動作、排泄用具について 2	5	講義		
15	まとめ	1-5	講義		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		地域リハビリテーション学テキスト 改訂第2版	細田多穂、備酒伸彦(編集)、 樋口由美(編集) 他	南江堂	2012・4,200円+税・必要 に応じて資料を配布する。
参考書		OT・PTのための住環境整備論 第2版	野村歡、橋本美芽	三輪書店	2012・4,200円+税
		現場から学ぶ自立支援のための住宅改修	鶴見隆正、田村茂、宮下忠 司 他	医学書院	2007・2,520円
		国際福祉機器展H.C.R.2014 福祉機器 選び方・使い方 副読本 住宅改修編、基本動作編	一般財団法人 保健福祉広報協会	一般財団法人 保健福祉広報協会	2014・100円
		生活環境論 - 生活支援の視点と方法 - 第6版	木村哲彦 監修 他	医歯薬出版株式会社	2010・6,800円+税
その他の資料					
【評価方法】 単位取得においては定期試験で60点以上を必須条件とし、その点数に小テストまたはレポート課題、出席状況、意欲的に取り組む授業態度等を加味し、成績を総合的に評価する。		【履修上の留意点】 教科書は3年次前期科目の「地域理学療法学」の講義で使用したものと同様である。			